



11月8日と9日は文化祭です。図書委員は今年も古本市を開催します。千冊以上の本を販売する予定です。かなり古い、昭和時代の本もあれば、最近の本もあります。いろんなジャンルの本を取りそろえていますので、楽しみにしてください。古本市は3年4組の教室で行います。マンガや小説の「座り読みコーナー」を今年も設けます。図書室で貸し出し数の多い、人気の本を準備していますので、のんびり読書をしに教室をのぞいてみてくださいね。

販売する本の中から1冊紹介します。



『天使は奇跡を希う』

映画化された『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』の原作者七月隆文さんが今治を舞台に書いた新作恋愛小説です。作中には実名で今治の地名、店、名産などがたくさん出てきます。抜粋します。

・最寄りのスーパーである**マルナカ**を通り過ぎ、銀座商店街のアーケードに向かう。入った右手に個人経営の書店があるから、まずはそこで文庫や漫画をのぞいていこう。このあと行く**フジグラン**内のツタヤと置いてる本が違うわけじゃないし(略)

- ・「**玉屋**に行きましょう」
「今治にはいろいろ名物があるけど、1番食べるべきなのは**皮焼き鳥**でも**焼き豚玉子飯**でもひょっとしたら**鯛**ですらなく、かき氷かもしれないってくらい美味しいかき氷屋さんが二軒もあるの。その一つが**玉屋**」
- ・「**メランジェ**買ったの」
メランジェというのは**オガワベーカリー**というパン屋の看板メニューで、地元ではそれなりに有名だ。

などなど……。南高前のパン屋、オガワベーカリーも登場！

「天使は奇跡を希う」という題名の意味が後半になって分かり、それからはますます話の展開に引き込まれていきます。恋愛小説とありましたが、親友の想いが奇跡を呼び起こす友情の物語でもあり、胸を熱くしながら最後まで一気に読めると思います。おすすめです！

いつか映画化されないかな～。



読書コラム 11月

皆さんこんにちは。だんだん寒くなってきましたね。朝の冷えた空気は厳しくもありますが、空気が澄んでいるようにも感じられます。そして何より、夜空の星が美しいです。おススメは朝4時の空です。きれいに星たちが輝いていますよ。そんな星のようにキラキラと光る一冊を紹介します。パウロ・コエーリョ（著）の「アルケミストー夢を旅した少年ー」（角川文庫）です。旅をして宝を見つける夢を持つ少年サンチャゴの物語は、とても美しく澄み渡った湖のようにキラキラしています。心に響く言葉ばかりが詰まっていて、感動が止まりません。特に好きな言葉があります。『夢の実現を不可能にするものが、たった一つだけある。それは失敗するのではないかという恐れだ。』夢に限らず、上手くいかないかもしれない、だめかもしれないと思った瞬間から、物事の可能性は0に向かっていきます。根拠がなくても「大丈夫だ。」という気持ちが大切だということをこの本から学びました。私は大学時代、落ち込んだ気持ちがずっと続いた期間がありました。その期間は、色んなことが上手くいかず、楽しいこともあまりなく、さらに気持ちが滅入っていました。その経験があったからこそ、この言葉は重みを持って私を納得させてくれました。読むごとに違った意味や発見があって、とても素敵です。夢を持つことのすばらしさを教えてくれます。秋の長い夜のお供にいかがでしょうか。きっと色んな発見がありますよ。

（頼本）

図書室では本の配置換えをしています。

以前と比べて少し雰囲気が変わりつつあります。

気軽に図書室に足を運んでくださいね。



新着図書

| 書名 | 著者名 | 書名 | 著者名 |
|-----------------|--------|---------------------|------------|
| 桜風堂ものがたり | 村山 早紀 | SMILE!動物のかわいい笑顔の写真集 | M d N編集部 |
| 星をつなぐ手：桜風堂ものがたり | 村山 早紀 | いきもの人生相談室 | 小林 百合子 |
| 鴨川食堂おまかせ | 柏井 壽 | 隠れ大阪人の見つけ方 | なにわクリエイターズ |
| 鴨川食堂おかわり | 柏井 壽 | 家族シアター | 辻村 深月 |
| 侠(おとこ)飯 4 | 福澤 徹三 | ペンギン・ハイウェイ | 森見 登美彦 |
| 侠(おとこ)飯 5 | 福澤 徹三 | 未来のミライ | 細田 守 |
| 下町ロケット[3] ゴースト | 池井戸 潤 | ワールドエネミー 1 | 細音 啓 |
| 愛なき世界 | 三浦 しおん | ワールドエネミー 2 | 細音 啓 |